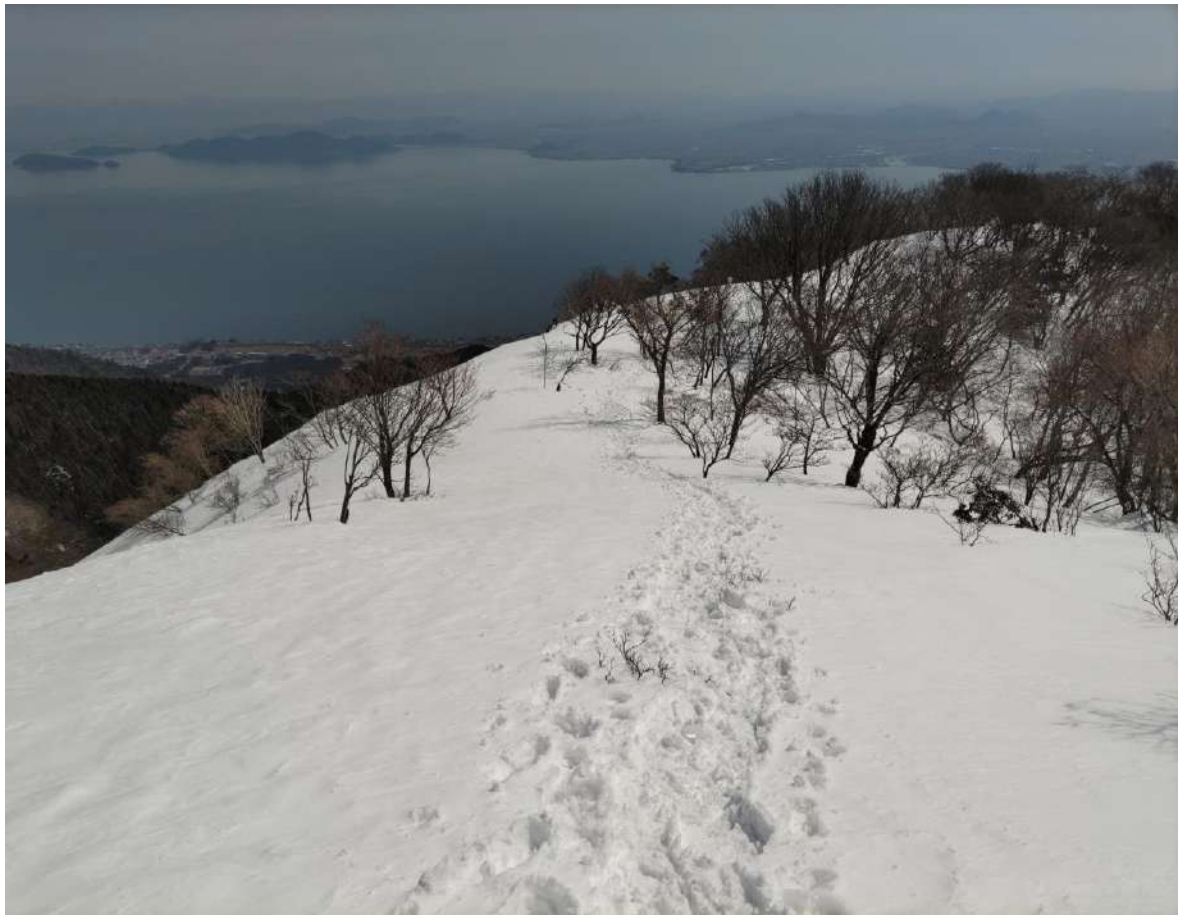


せせらぎ

2023年12月 NO.410



滋賀県勤労者山岳連連盟

湖南岳友会

目次

○ 目次	P1
○ リレイエッセイ【私のひとりごと】	P2
○ 12月山行案内	
ダイヤモンドトレイル	P3
綿向山	P4
○ 定例山行報告	
オハイ・・・天候不良のため中止	
登山祭典 八幡山	P5～7
雨飾山	P8～10
○ 月間山行記録(10月)	P12
○ 入会者紹介	P11

今月の予定

- ◇ 定例山行 【ダイヤモンドトレイル】
12月2日(土)～3日 申し込み〆切 11月25日(土)
- ◇ 定例山行 【綿向山】
12月9日(土) 申し込み〆切 12月3日(日)
下山後～10日(日) 忘年会 (参加希望者)

表紙からのメッセージ

権現山から蓬莱山の尾根筋は四季を通じてとても素晴らしいです。
特に12月末から2月は気軽に雪遊びができ、運が良ければバージンスノーを独り占めすることもできます。
車を花折峠の下か霊仙山口に停めて権現山を目指します。
琵琶湖バレイゴンドラで蓬莱山から入っても楽しめます

私のひとりごと

今年は7月～12月まで金沢で暮らしています。

新商品の立ち上げ支援で半年間の長期出張となりました。

最初は憂鬱で長い～と思っていましたが、気持ちを切り替えて久しぶりの一人暮らしを満喫しています。

住まいはマンスリーマンションなので、一通りの家具、家電は揃っています。

更に光熱費、駐車場代も会社持ちで有難い♡

普段の食事も社食で済ませ、たまに自炊と家事をこなして時間とともに生活リズムが整うと、

やっぱり山に足が向かいます。

週末になると同僚が帰省するのに反して北上し、北陸を起点に信州、上越と普段は長旅になる山域にふらっと出かけることができます。

また、山道具が出張先でも重宝しています。ザック、防寒着、コップ、シェラカップ、マット、シュラフ。

大雪が降ったとしても冬装備も万全です。普段衣食住を背負っている実感が湧いてきます。

皆さん、出張時の必需品は山道具です！

お忘れなく。



例会山行案内

ダイヤモンドトレール テント泊縦走（大和葛城山～金剛山～岩湧山）

1泊2日の行程で、ダイヤモンドトレール（通称ダイトレ）のテント泊縦走をします。ダイトレは金剛葛城山系の稜線を縦走する長距離自然歩道で、1970年に大阪府によって整備されました。奈良県香芝市の屯鶴峯（どんづるぼう）から大阪府和泉市の槇尾山までのコースで、全長約45kmですが、今回は途中の大和葛城山から岩湧山までの約35kmを縦走します。

実施日：2022年12月2日（土曜日）～3日（日曜日）

集合：近鉄富田林駅 8：20分発の水越峠行きのバスに乗車、葛城登山口で下車

※ 野洲駅5：32発の電車が確実ですが、詳細は別途相談します。

コース概略（歩行時間は「山と高原地図」の2割増し）

2日（土）近鉄富田林駅＝（バス）＝葛城登山口 9時頃発～天狗谷道～大和葛城山～水越峠～カヤンボ～金剛山（湧出山）～ちはや園地キャンプ場 16:30頃着（歩行時間7：30）

3日（日）キャンプ場6時発～久留野峠～杉尾峠～紀見峠～五ツ辻～岩湧山～滝畑登山口 16時頃下山（歩行時間10時間）

コースの状況は次のブログをご覧ください。（葛城山まではこれと別コースです。）

<https://konan-gakuyukai.com/record-blog/archives/220>

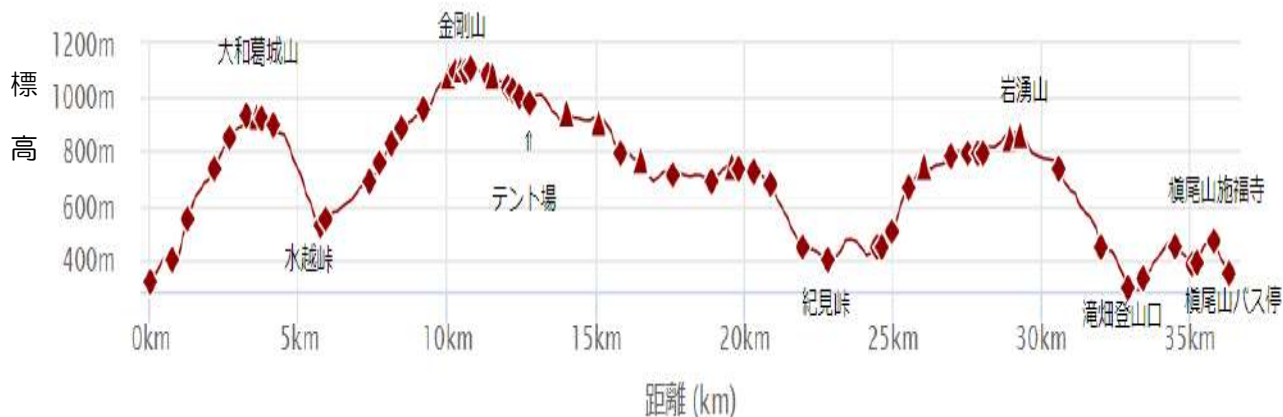
基本はソロテント、食事は各自としますが、共同テントを希望される場合はご相談ください。

最後まで完走が無理な場合、公共交通機関のある所（水越峠、ちはや園地、紀見峠）からの下山は自由としますが、ソロテントでない場合は、共同テントの人と相談してください。

個人装備：テント1式、シュラフ、（シュラフカバー）、マット、食料（2日夕食、3日朝食、2日分の行動食）、食器、非常食、防寒具、その他一般登山装備

申込：11月25日（土）までに

登降図（大和葛城山までは少し異なります。）



綿向山

冬の綿向山は樹氷に覆われ美しい姿となります。樹氷にはちょっと早いかも？下山後、忘年会でワイワイ楽しみましょう♪



日程: 12月9日(土)

下山後希望者のみ忘年会 12月9日～10日

避難小屋または8テン、4テンにてテント泊(駐車場)

集合場所: 野洲駅 6時30分

コース:

御幸橋駐車場→ヒミズ谷出合小屋→三合目→あざみ小舎→五合目小屋→七合目行者コバ→綿向山→七合目行者コバ→五合目小屋→あざみ小舎→三合目→ヒミズ谷出合小屋→御幸橋駐車場

下山後 日帰り組は野洲駅へ

避難小屋またはテント泊はそのまま現地

装備: 地図、コンパス、水筒、昼食、行動食、非常食、ヘッドランプ、雨具、防寒着等、
(雪があれば: 軽アイゼン、スパッツ)

忘年会参加者 シュラフ、マット、コッフェル、

共同装備 テント、ガス、コッフェル

申込締切: 12月3日(日)まで

★参加申込み時には

- ・日帰り
- ・忘年会参加の有無、
- ・車提供の有無

を必ずお知らせください。

参加者多数のため車台数(乗車定員)が足りない場合は、参加申込順(乗車定員)で打切りとさせていただきますのでご了承ください。

なお、SL は参加者から選出します。

登山祭典 八幡山

《日 時》2023年10月22日(日)晴
集合場所:百々神社

《参加者》会員:15名 会員外 :15名 合計:30名

《会計報告》

個人参加の方の保険精算
1人300円×15人=4500円徴収
保険代 1人250円×15名=3750円
振込手数料262円
4500-4012円=488円→基金会計へ入れます。

《コースタイム》

10:38 百々神社前→10:50 百々神社登山口→11:30 水郷展望台→11:42 西の湖展望台・昼食
12:17→12:30 望西峰展望台→12:45 鞍部→12:55 北虎口上展望台 13:00→13:04 長命寺港
展望台→13:12 のろし展望台→13:15 北之庄神社分岐→13:45 北の丸 13:55→14:00 出丸・集
合写真 14:10→14:13 西の丸→14:20 ロープウェイ山頂駅→14:58 日牟禮八幡宮登山口・解散

秋晴れの中、会員15名、会員外15名、計30名でのにぎやかな山行。

計画では近江八幡駅集合でしたが、参加人数が多く車は2台のため、路線バス長命寺行に乗車し、ユースホテル前下車で先200メートル程歩いたところの百々神社の集合となりました。

近江八幡駅からバス乗車、ロープウェイ乗り場からバス乗車、車で百々神社に集合の3通りの集合となり、全員集合が遅れたためスタート時間が遅くなりました。

30名での山行は賑やかで、写真に納まらない長さに。一般参加はOBと健脚な方々ばかりで、おしゃべりしながら楽しく登られていました。下山はあっという間で、日牟禮八幡宮登山口に到着後、順次解散となりました。低山だから歩行時間も短いと思っていたのですが、人数アップダウンが多く登りごたえのある山でした。

《感想》

気持ち良い青空の下、30人でワイワイがやがやと賑やかで楽しい山行でした。ありがとうございました！



登山祭典はお天気も良く、沢山の参加者でとても賑やかで色々な人と交流も出来て楽しかったです。入会される方おられたら良いなあ。

八幡山は初めてのコースで簡単と思っていましたが、意外と疲れました。昼食の時はあとはラクチンと思ったのですが、その後のアップダウンは予想外でした。展望もよく、電車バスでも可能なコースで、トレーニングを兼ねてちょっと行くにはよいと思います。

素晴らしい秋晴れの最高の日、懐かしい先輩たちや多数の一般参加たちとの出会いの登山祭典にふさわしい交流登山の一日となり、集めていただいた人力に感謝します♥

懐かしい OB のみなさまや久しぶりに参加された会長、大勢の一般参加の方々など総勢 30 名のにぎやかな山行となりました。里山ながら歩き甲斐もあり、展望スポットから俯瞰する水郷「近江八幡」の眺めを楽しみながら気持ちよく歩けました。



懐かしい仲間を交えてワイワイガヤガヤ久しぶりの大パーティ山行。お天気にも恵まれ、心も体もほっこりした良き一日でした！
！

秋晴れの下、大人数で歩けたことが良かったです。近くの低山ですが、西の湖や権座から伊吹山、霊仙山、また琵琶湖から比良山系比叡山までたいへん見晴らしが良く、改めて八幡山の素晴らしさに気づきました。



笑顔で集合写真



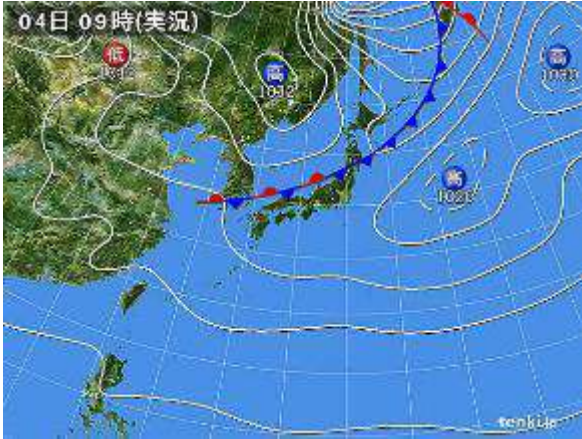
お昼の楽しいひとコマ



Mt AMAKAZARI

1963m 日本百名山

山行日：2023年11月3日（金祝）晴れ～11月4日（土）晴れのち曇り



参加者：7名

コースタイム：雨飾山＝登り3時間50分・下り3時間20分 歩行距離：7km 登り：1169m



雨飾山荘登山口標高＝882m・雨飾山＝1963m

3日＝9:00 野洲駅－竜王IC－10:00 多賀SA－北陸道－14:30 徳光SA－16:30 糸魚川IC－17:30 雨飾山荘着（小屋泊2名・テント泊5名）

4日＝6:00 雨飾山荘－8:20 中ノ池－9:15 笹平分岐－9:50 雨飾山 10:05－10:30 笹平 11:00－13:55 雨飾山荘・入浴 15:00－糸魚川IC－18:55 徳光SA－21:45 多賀SA－竜王IC－野洲駅

会計報告

交通費：

(375Km×@30円+高速5,470円)×4(往復×2台)
＝66,880円
(10,460円×6名)+(4120円×1名)

宿泊費：雨飾山荘 小屋1泊2食 10,500円

テント 2,000円/人(水場有・トイレ・当日入浴込)

日帰入浴：500円

(小屋泊者は300円)



深田久弥が選んだ日本百名山の一つ、雨飾山。今回は新潟県側の雨飾温泉から登りました。

11月としては季節外れの暑さとなった三連休の初日は、滋賀をゆっくり出発。途中、北陸自動車道の工事渋滞で雨飾温泉には日没寸前に到着。テントを張る頃には真っ暗になりました。水場もあるきれいなテント場は一張あるだけでガラガラでした。設営後、男子二人は、日本の秘湯「都忘れの湯」(露天風呂)へ。各々糸魚川のスーパーで買い出した晩御飯を食べて20時には就寝。(その前に先の二人はもうひとつ風呂とな！)月灯りと星空がきれいな夜でした。

翌朝は4時起床。

6時に小屋泊メンバーと合流して登山スタート！ お天気はバッチリデス。



今回SLデビューのNさんが先導です。歩き始めてすぐ梶山薬師のお堂を通過すると薬師尾根への急登です。ゆっくりいいペースです♪ ブナ林の紅葉は終盤といったところ。薬師尾根の稜線は梯子やロープの場所がありました。途中見はらし場からは鬼ヶ面山・鋸岳、日本海もよく見えました。尾根から左に折れて、中ノ池を通ります。少し急登をこなして、笹が出てくると梶山分岐に到着です。小谷温泉側から登ってこられる登山者と合流となり、一気に人が増えました。笹平から荒菅沢を見下ろす崖の淵を通過、目の前の急斜面を登りて雨飾山の山頂です。



南峰には4体の石仏と石祠が、北峰に三角点と山頂道標がありました。360度の眺望です。
北アルプス白馬岳、火打山、焼山、高妻山、戸隠、

今回私が一番印象に残ったのは、女神の横顔とその先向こうに見えた、海谷山塊の山々。
あのギザギザ、歩けるのかなあ・・・



眺望を楽しんだ後は笹平まで降りてランチタイム。名残の紅葉を楽しみながら下山しました。
季節外れの暑さに寒さ対策スタイルが暑すぎて汗だら。下山後、雨飾温泉で汗を流し帰路につきました。
帰りは北陸道の渋滞よりも、38年ぶりのアレが今夜決まるのか明日なのかを気にしつつ・・・。

K2GO記

一口感想

★キツイコースとビビってましたが女神さまに会えた良かったです。

★猫の耳のような2つのピークが睦まし気に寄り添っている、雨飾山意を決して8時間半・7時間半のドライブもクリア。
好天に恵まれて半袖でもいいくらいの気候、南峰には4体の石仏と祠・北峰には3角点と山神の石柱、日本海が霞んでいたのが残念です。

★K3号さんUPの岳友会ブログには写真も満載です。
是非こちらもお覧くださいませ！
→<https://konan-gakuyukai.com/record-blog/archives/790>



2023年10月山行記録

山行期間	山域・山名	例会等	参加者数		ブ ロ グ 掲 載
			会 員	会 員 外	
10/1	六甲山(蓬莱峡～船坂峠)		5		○
10/7	横山岳		3		
10/10	比良山系 リトル比良		2		
10/12	鈴鹿山系 仙ヶ岳		1	1	
10/15	石鎚山		2		
10/15 ~ 10/17	金峰山・瑞牆山		2		○
10/21	県連ハイキングレスキュー講習会事前練習		1	7	
10/22	八幡山	登山祭典	15	15	○
10/26	大文字山 北面		1		
10/29	御在所岳 前尾根 (県連登山教室)		1	6	○
10/31	比叡山		1		

※ コース、人数等は、事前に提出された計画書に基づいて記載していますので、
実際とは異なる場合もあります。

近郊の三上山、音羽山などの個人山行は、通常は記載しません。

複数の月にまたがる山行は、両方の月に掲載しています。

入会者紹介

11月より入会いたしました・・・のMと申します。
ホームページを拝見させて頂き登山祭典八幡山に参加させて頂いて皆様和気あいあいでお声をかけて頂き一人で歩くより皆様と一緒に歩きたいと思い入会を決めました。
今まで歩かせて頂いた中でもう一度行きたい山、これから歩きたい山を皆様に助けて頂き楽しい山行が沢山出来たらと思います。



皆様、初めまして。今回、湖南岳友会に入会させていただきましたMです。
・・・に住んでいます。
登山歴は浅く、2年前に次男について御在所岳に登った時、達成感を感じ、景色の良さに魅了されました。
そこから、大台ヶ原や大文字山、愛宕山など近場に山や、大山、立山、木曾駒ヶ岳に登り、山の美しさ、雄大さに深く感動しました。
一度は富士山に登ってみたいなあという夢ももっています。
皆様と一緒に活動でき、絆を築くことができたら嬉しいです。
どうぞよろしくお願い致します。

